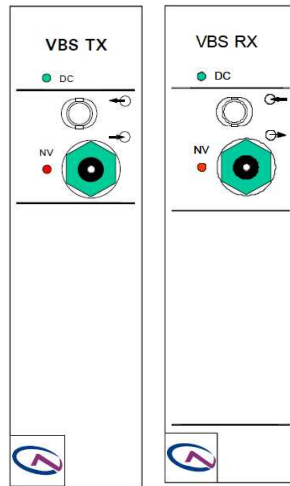
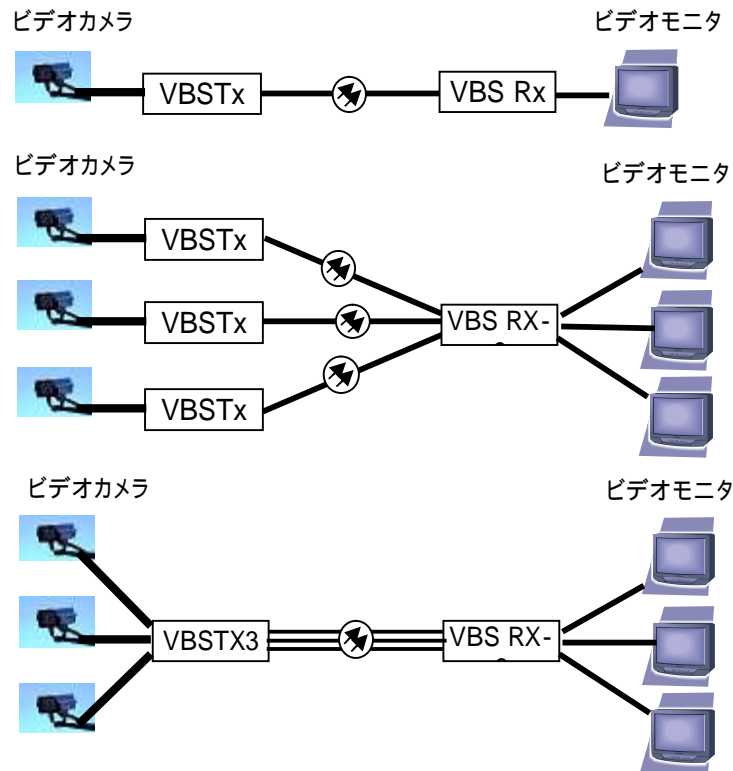




1チャンネル小型アナログビデオ光送受信器 VBS 2000



【一般的な接続構成例】



【概要】

TKH USA社製 VBS2000シリーズは、アナログビデオを伝送する小型で低価格な送受信器です。AGC(オートゲインコントロール)機能を標準装備し、プラグインプレイでの設置やメンテナンスフリーの操作ができます。

VBS送受信器はスタンドアロン型とカード型の二種類で、どちらもシングルモードファイバとマルチモードファイバの両方に対応しています。

非常にコンパクトなVBS2020TXとVBS2050TXは広範囲な温度条件下で運用できるように設計されており、屋内はもとより屋外に設置されているカメラの近くでの使用に適しています。

カード型タイプは、MC10やMC11の電源供給型シャーシへのスロットインが可能です。

カード型タイプのほかに、スタンドアロン型シャーシユニットタイプ(/SAバージョン)もあります。

VBS2020TX-3やVBS2020RX-3などのコンパクトなカード型を使用する場合、ひとつのMC10またはMC11に11個のカードを装着可能なので、最大33系統のアナログビデオ伝送が可能になります。

コンパクトなスタンドアロン型のVBS2020やVBS2050はPSA12DCパワーアダプタもしくはPSR12DCパワーサプライユニットを使用します。

【概略仕様】

仕様は予告無く変更することがあります

| VBS2000 | | |
|---------|---------------|--|
| ビデオ部 | ビデオフォーマット | NTSC, PAL |
| | ビデオレベル | 1Vp-p (±3 dB) |
| | ビデオ帯域 | 10MHz (-3dB) |
| | ディファレンシャルゲイン | 5%未満 |
| | ディファレンシャルフェーズ | 5° 未満 |
| | SN比 | ショートリンク: 60dBw以上 光バジェット: 45 dBw以上 |
| | ビデオコネクタ | BNCコネクタ |
| 電源部 | 消費電力 | VBS 2010 TX: 0.5W VBS 2010 RX: 1.7W VBS 2020 TX: 0.5W VBS 2020 TX-3: 1.3W VBS 2020 RX-3: 5.2W VBS 2040 TX: 0.75W VBS 2040 RX: 1.9W VBS 2050 TX: 0.75W VBS 2050 TX-3: 1.7W VBS 2050 RX-3: 6W |
| | パワーサブライシャーシ | MC10, MC11 |
| | 個別筐体ユニット | VBS 20** /SA: 11 to 16 VDC (PSA 12 DC, PSA 12 DC/25, or PSR 12 DC) VBS 2020 / 2050 TX: 8 to 25 VDC |
| | | |
| 環境的仕様 | 使用温度範囲 | -40 ~ 74 |
| | 保存温度範囲 | -55 ~ 85 |
| | 湿度範囲 | 0 ~ 95% (但し結露無きこと) |
| | 外形寸法 (mm) | VBS 2020 / 2050 TX: 33H x 60W x 90D mm その他: 35H x 128W x 190D mm |
| | 質量 (g) | VBS 2020 / 2050 TX: 140 その他: 450 |
| | | |

【モデルセレクションガイド】

| ファイバ | 送信器 | 受信器 | 光コネクタ | 光バジェット (db) | 波長 (nm) | 最大延長距離 (km) | 形状 |
|-------------------------|---------------|---------------|-------|-------------|---------|-------------|------|
| マルチモード×1芯 (62.5/125 μm) | VBS 2010 TX | VBS 2010 RX | ST | 18 | 850 | 5 | カード型 |
| マルチモード×3芯 (62.5/125 μm) | VBS 2020 TX-3 | VBS 2020 RX-3 | ST | 18 | 850 | 5 | カード型 |
| シングルモード×3芯 (09/125 μm) | VBS 2050 TX-3 | VBS 2050 RX-3 | ST | 12 | 1300 | 24 | カード型 |

スタンドアローン型とカード型の組み合わせも可能です。

最大延長可能距離は62/125 ファイバ使用時、波長850 nmのとき、3.0 dB/km、波長が1310 nmの時-1.0 dB/kmとして計算しています。また、シングルモードの場合は、波長 1310 nmのとき0.35 dB/km、波長1550 nmのとき、0.25 dB/kmとして計算しています。 光拡散の無いファイバの使用を前提にしています。(1310nmにおいて、散布ゼロ)